



さんさん通信

6.7月号

VOL. 46

2016. 6. 1

～こんにちは、“子育てひろばさんさんさん”です～ 子育てひろばさんさんさん

ひろばってなあに？

おいでよ！
さんさんひろば

さんさんひろば

毎週火曜日(祝日除く)

午前10:30～午後3:30まで

「ひろば」は気軽に立ち寄り、誰かに会える
フリースペースです。

誰でもいつでも参加できます。



子育て中の親子のための ひろば です

誰もがゆっくり育ちあう場所です。



震えた！！

緊急 Mama's Voice

4月14日から発生した熊本地震で多くの方が被災されました。小さな子どもたちを抱えたママたちはその時・・・

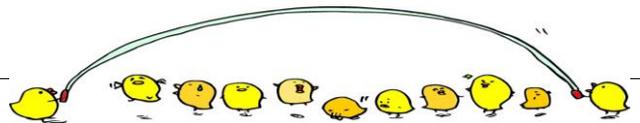
防災に対する備えを何もしていないと実感しました。東北の時は子どもがいなかったけど今回の熊本地震では子どもがいてからの避難や避難生活を想像するとぞっとしましたし、地震が来てからのことを想定しておくのが本当に大切だと思います。(1才1か月女兒ママ)

地震が起きてまず「逃げ道の確保」を考えました。助けを呼ぶにも逃げるにも、外に出ないと、と思ってまず窓を開けました。避難すれば、食べ物はどうにかなると思って必要以上のものはストックしていません。子どもがいると避難していても周りに迷惑をかけないように…などを考えると思うので、遊び道具や絵本など、おむつやミルク以外にもそういったものも持ち出すものとして考えておかないといけないと思いました。(3歳児 ママ)

これまでも東日本大震災、阪神淡路大震災などひどい災害はあったが、私はどこか他人事のように思っていたに違いない。今回の熊本地震では、佐賀も震度5という強いゆれを体感した。これまで防災グッズを準備したことも、しようと思ったこともなかったが、今回必要最低限の準備をしようと思った。(5ヵ月 ママ)

不安なこと・・・首の座っていない双子と2才の息子をどうやって連れて逃げようか(日中は一人なので)食べ物の備蓄をどれくらいしておけばよいか。哺乳瓶などの衛生面。病気になった時どうしたらいいの。今やっていること・・・ベビーカー、おむつ、ミルク、哺乳瓶、着替えをいつも車に乗せている。母子手帳や大切なものをまとめている。(2才男児 2ヵ月双子女児 ママ)

携帯電話のバイブの音におびえ、その後精神的に不安定になった息子。泣く回数と抱っこの回数が増え、しばらくは夜泣きが復活。揺れた瞬間は頭が真っ白、(子どもに)覆いかぶさることしかできなかった。避難することはなかったが、もし、環境の変化が苦手で感受性の強い自閉症の息子が、そうなったらどうなってしまうのだろう。食品や衛生用品は用意したが、それと同時に、被災した時の息子のための環境の準備も必要だと感じた。地域の小学校や体育館に慣らしておくこと、周囲の人に発達障がい児(者)への理解をしてもらうこともしなければならなかった。(3歳児 ママ)





これからのさんさんひろば



6月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7 さんさんひろば	8	9	10	11	12
13	14 さんさんひろば	15	16	17	18	19
20	21 さんさんひろば 講座:なかよしのひろば	22	23	24	25	
27	28 さんさんひろば	29	30			



6月の子育て講座は・・・なかよしのひろば 21日(火) 11:00～

「みんな 雨の日 なにしてる？」

寺崎先生と一緒に・・・きいて♪きかせて♪ちょっとおしえて(*。*)の1時間です。

ご存知ですか? 「小児はりってなあに?」

はり鍼はりというと、刺すからこわいし痛そうというイメージがありますが、小児はりとは、小児の治療に用いる刺さない特殊な鍼をいいます。

治療の対象は生後1か月～小学6年生までの子どもで、皮膚刺激を主体とした鍼法になります。刺さずに軽く皮膚を擦るように刺激するので安心・安全・衛生的です。

子どもにとって気持ちの良い皮膚刺激は脳や内臓の働きを助け、心と体のバランスの取れた成長を促します。何より、子どもの持つ本来の自己免疫力を高めることで、様々な症状に対応できます。

- ・夜泣き、不機嫌、奇声、虚弱体質
- ・鼻炎、扁桃・咽頭炎、気管支喘息
- ・食思不振、口内炎、便秘、下痢
- ・仮性近視、眼精疲労、肩こり、チック、アトピー性皮膚炎など

育児の悩み解消に鍼灸という選択肢があります。

薬に頼らない体づくりを目指してみたいはかがでしょうか。

紹介します!

「鍼灸 すくすくみらい堂」

5月中旬に白山名店街のアトリエ白山にオープンしました。鍼灸師の久保さんは、専業主婦経験もあり、現在も2児の父親として家事に育児に奮闘中の子ども大好きパパです。

Tel 090-5403-5344

E-mail simplelife104hari@gmail.com

Facebook "すくすくみらい堂" で検索

《久保さんから一言》

子育てに東洋医学の知恵を取り入れることで、お子様やお母様ご自身の身体を見つめ直す、意識する良いきっかけになると思います。ご自宅で簡単にセルフケア出来るようになるお手伝いもさせていただきます。子どもの健康が親の一番の喜びです。一緒に育児を元気に楽しみましょう。





7月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5 さんさんひろば	6	7 七夕	8	9	10
11	12 さんさんひろば	13	14	15	16	17
18 海の日	19 さんさんひろば 講座:絵本のひろば	20	21	22	23	24
25	26 さんさんひろば	27	28	29		



7月の子育て講座は・・・絵本のひろば 19日(火) 11:00～

夏のおはなし会です。梅雨が開けたら夏本番。そんな太陽の季節にぴったりの絵本や、紙芝居を紹介します。どうぞお楽しみに♡



予 告 !

8月の子育て講座は・・・8月2日(火)11:00～ (さんさんひろば)

北陵高校ボランティア部のみなさんによる 絵本のひろば です。

今年も高校生のお兄さんお姉さんたちが、人形劇や読み聞かせを披露してくれます。おりがみやゲームもありますよ。

お友達を誘ってどうぞお出かけください。お楽しみに🎉

昨年の様子



みんなでチーズ



北陵高校 ボランティア部 とは

平成9年に創設され、人形劇、手作りおもちゃを使った遊び、折紙などの活動を通して、小さな子どもたちから高齢者まで幅広い年齢の方々と交流しています。

これまでの活動に対して、「小さな親切」実行章、善行表彰(日本善行会)、善行児童生徒表彰(県教育長表彰)などを受賞されています

参加しました!

「出会いの広場」

佐賀市社会福祉協議会地域子育て支援センターの交流事業「出会いの広場」が5月7日(土)に開催されました。会場のふれあい広場(諸富町)では、子育て支援グループによる遊びや製作の場、母子推進員による知恵の提供などが行われ、関係者の支えを受けながら賑わった2時間となりました。連休後半にもかかわらず71組(大人81名・子ども100名)の参加者があり、子育てひろばさんさんさんのブースでも準備していた紙コップがなくなるほどの盛況でした。子どもたちは両面テープをはがしてぺったんと貼ることを楽しみながら画用紙の耳やしっぽを思い思いに紙コップにつけた後は、マジックでオリジナリティあふれるネズミやネコができていきました。

他にも手形やミニカスタネット・でんでんたいこなどの手作りのおみやげがいっぱい! たくさんの笑顔と元気をもらって思い出もいっぱいひとときとなりました。



心の箸やすめ

記憶にはのこらぬ今日を生きる 子にふくませる ひとさじ かゆ 一匙の粥

歌集「生まれてバンザイ」(俵 万智)より

初めての離乳食。「しっかり食べて健康な子に育ててね」という大きな期待を込めてお茶碗半分ほどのおかゆの支度をしました。「あーん」と口を開けて見せながら、初めておかゆを口に入れてやる・・・子どもは小さな舌におかゆをのせたまま泣き出し吐き出す・・・子育て中は、昨日の一匙を省みては明日の二匙に期待する毎日だった気がします。今朝も「おかわり!」と茶碗を差し出す息子は、この頃のことを覚えているはずもなく、おかゆ嫌いのまま、たいそう大きくなりました。



スタッフ大募集中!

「子育てひろばさんさんさん」は、



多くのおとなが手をつなぎあって子育てを支援していくことが大切だと考えています。

「さんさんひろば」をいっしょにやってみませんか?

賛助会員も随時受け付けています。

去る5月23日に平成28年度の総会を開催いたしました。

8年目の活動に向けてご支援をよろしくお願いいたします

お問い合わせ・入会申し込み

子育てひろばさんさんさん

佐賀市白山2丁目1番12号 佐賀商工ビル7F 市民活動プラザ No.103

TEL/090-3011-0333

FAX/0952-40-2011

